



発行所

秋田県商工会議所
女性会連合会

TEL:018-866-6677

編集発行人

西村悠子



あいさつ

秋田県商工会議所女性会連合会

会長 西村悠子

思いがけない大雪と大寒波に見舞われ、寒く厳しい日々が続いておりますが、会員の皆様には御健やかにお過ごしのことと存じます。

さて、昨年を振り返りますと、三月十一日に発生しました未曾有の東日本大震災は一瞬にして関東、東北地方の重要な町を大地震と大津波がのみこんでしまいました。秋田県内でも多くの企業が間接的な影響を受けましたが、秋田県商工会議所女性会連合会では、最も被害の大きかった十二女性会へ義援金をお送りしたところ、早速お礼のお手紙をいただき、女性会の「絆」の深さを改めて強く感じた次第です。

一方、女性起業家大賞では、今年もすばらしい4名の女性起業家の方々を表彰することができました。各人が女性特有のきめこまやかで、思いやりのある、特徴を生かした素晴らしい事業を進めていることは女性会の大きな誇りであり、今後ますますの発展を期待しております。

秋田県内の景気は一向に良くなる兆しが見えてこない現状ですが、こうした個々に光る女性起業家を育て、女性会ならではの「絆」を大切にしながら、全国の女性経営者との広がりや繋がりを充実させ、一日でも早く明るい希望のある社会にしていけることが我々商工会議所女性会に今求められておりますので、商工会議所や青年部との緊密な連携のもと、柔軟な発想力と行動力を発揮し、企業と地域社会の発展のため「行動する女性会」として活動に邁進してまいりたいと存じます。

今後とも各単会の皆様によるご協力をどうぞ宜しくお願いいたします。

新会員募集中

当女性会では、新会員を随時募集しております。

女性ならではの研修会や事業に参加し、新たなネットワークを広げてみませんか？

目的

管内の商工業に従事する女性が、知識と教養を高め感性を磨き、地域商工業の振興発展と社会福祉に寄与する。

加入資格

県内各地域商工会議所の会員であり、商工業に関与する女性。

お問合せは、お近くの商工会議所女性会事務局へお願いします。

秋田県商工会議所女性会連合会



秋田商工会議所女性会	〒010-0923	秋田市旭北錦町1-47	TEL018-866-6677
能代商工会議所女性会	〒016-0831	能代市元町11-7	TEL0185-52-6341
大館商工会議所女性会	〒017-0044	大館市御成町2-8-14	TEL0186-43-3111
横手商工会議所女性会	〒013-0021	横手市大町7-18	TEL0182-32-1170
湯沢商工会議所女性会	〒012-0824	湯沢市佐竹町4-2	TEL0183-73-6111
大曲商工会議所女性会	〒014-0016	大仙市若竹町33-7	TEL0187-62-1262

平成23年度『秋田県女性起業家大賞』受賞者



秋田県商工会議所女性会連合会会長賞

株式会社 グットスマイル

代表取締役 越前 文子 様

(能代市・業歴4年)

○小規模多機能型居宅介護事業



介護経験も全くない私が介護事業に挑んだのは三人目の子供を出産して間もなくのことでした。大自然の中で育った生い立ちのせいか野性的勘と行動力のおかげで、少子高齢化と介護市場も成長しつつある時代の流れに運よく乗れたような気がします。短期間に四つの介護施設を立ち上げ、子育てをしながら我武者羅に挑んできた私へのご褒美と嬉しく思っております。これからは、介護事業者としての社会的役割と経営者としての責任をしっかりと受け止め、職員と共に利用者から選ばれる介護施設づくりに努めて参ります。また全国商工会議所女性会連合会スタートアップ部門で奨励賞も頂き、女性起業家から本物の事業家に成長していきたいと決意しました。



秋田県商工会議所女性会連合会会長賞

(株)ボンズコボンズ

代表取締役社長 三浦有貴子 様

(秋田市・業歴2年)

○フリーペーパーの編集、制作、発行およびイベント、講座の開催



『クルールあきた版』とは、幼稚園・保育園に通うお子さんを持つお母さんたちを対象に、無料で配布している雑誌です。子育てや家事に忙しいママたちの日々を応援するような内容の記事と、ママたちにも興味を持って読んでもらえるような内容の広告とで誌面が構成されています。読者モデルの起用やイベントの開催などにより、多くの現役のママたちと交流し、直接聞いた要望やアイデアなどを誌面に活かし、また、それらの声を企業や行政の側に届けるという役割も担えたら、と考えています。今回の受賞は、クルールを応援してくださった多くの皆さんのおかげです。今後も、より充実した誌面づくりのため、努力を惜しまずに邁進していきたいと思います。



奨励賞

ウィッグサロン Y

代表 佐々木 洋子 様

(秋田市・業歴1年)

○ウィッグ(かつら)の調整販売



既製品ウィッグを個々の希望に応じて調整(サイズ、増毛、カット、自毛処理等)し販売しております。完全オーダーメイドに比べ、リーズナブルにオリジナルウィッグの作成が可能となっており、おしゃれ用と医療用のウィッグを取り扱っております。医療用では、薬治療により髪が抜ける方や、ケガ、火傷、精神的な事でウィッグを必要とする方々のため、徹底的にサポートし、療養中の方のお力になれることを心がけています。また、美容師免許を取得しておりますので、これまで美容室で自毛をカットし、かつら屋でかつらを作成していた方のバランスがとれないという悩みを解決しながら、お客様の個性に合わせて、カットをご提案いたしますので、とても自然な仕上がりになります。まずはお気軽に遊びにきてくださいね。



奨励賞

特定非営利活動法人 メリーゴーランド

(つばめの森保育園)

理事長 佐々木 久美子 様

(能代市・業歴8年)

○保育園、家庭訪問型子育て支援等



自分たちで立ち上げた保育園に夢や希望を抱いた私たち。実は経営に関してはまったくの素人集団。経営が苦しい状況が続きましたが、子どもたちの笑顔・保護者や地域の皆様の励まし、そして何よりも、現場を守ってくれたスタッフの支えが、認可保育園開設という目標達成に導いてくれました。一人一人の子どもの成長を大切にする保育理念をこれからも大切にしながら「つばめの森」を心豊かな森に育てたいと思います。

女性起業家大賞表彰式ならびに新年祝賀会

平成24年2月1日・ホテルメトロポリタン秋田

県内6女性会会員および来賓等53名の参加により女性起業家大賞表彰式ならびに新年祝賀会が行われました。

起業家大賞受賞者は今年度も4名表彰されました。共通することは、育児・介護・美という女性ならではの視点にたって起業・経営されていて、前向きにより明るい未来を築いて行こうという意気込みが伝わってくる素晴らしいものでした。その後の新年祝賀会も和やかに行われ、余興で『ベリーダンス』が披露されました。ここでも女性のパワーが全開です！女性が女性ならではの力を発揮して行くことで、これからの秋田の活性化をリードしていくのではないかと感じられた素晴らしい会でした。(伊藤弘美)



秋田だより

創立50周年記念式典、震災支援チャリティーコンサート

6月14日：秋田キャッスルホテル

震災支援義援金を募るため、震災支援チャリティーコンサートを開催しました。

当日会場は女性会会員のほか、一般の友人もお誘いし、会場は満席の中、フルート独奏、ボーイソプラノ独唱、ソプラノ歌手と女性コーラスの演奏など、華やかなステージで盛り上がり、最後は会場全員で「故郷」の大合唱で終幕。義援金89,896円を被災12女性会にお送りしました。いち早い復興を心よりお祈りいたします。



第8回ハロウィーンパレード2011

10月29日：秋田駅前、仲小路商店街周辺

10月29日(土)に秋田駅前から仲小路・広小路商店街等を450名ほどが、いろいろな仮装をして「トリック・オア・トリート(お菓子をくれないといたずらするぞ!)」と声をかけてたくさんのお菓子をもらっていました。

私たち女性会も、受付案内やお菓子配りなど様々な係を子供達と一緒に楽しみながら行いました。(成田多恵子)



職場体験学習

夏休み期間：7月23日～8月24日
秋休み期間：10月8日～10日

8回目となる職場体験事業も、受入企業が15社に増え、中学1年生から高校3年生までの生徒29名が自習を受けました。

夏休み期間と秋休み期間に分かれて実施し、従業員やお客様と接することによって、社会生活に向けての心構えを学習するきっかけを作っています。

受入企業：(株)山二、食器のさかいだ、すくすく保育園、割烹かめ清、洋食屋千秋軒、ペペロンチーノ、ラ・グロッタ、(株)シャトー、(有)県庁食堂、(株)竹谷本店、秋田日産自動車(株)、(株)花徳、(株)秋田スズキ、(株)東横イン、(有)三太 (境田幸子)



企業視察研修会

11月22日：視察先 新庄南北本町商店街、(有)新庄東山焼(山形県)

11月22日企業視察研修会を山形県新庄市にて開催し、当女性会より15名が出席しました。

新庄商工会議所会頭の挨拶後、商店街の活性化に向け「新庄100円商店街」の実施状況等をお聞きし、昼食は新庄女性会の役員の皆様と親睦を深めました。また、午後からは新庄東山焼窯元を見学し、商店街の活性化に向けたヒントを得る良い機会となりました。(菅原朋子)



経営講習会

平成24年2月1日：ホテルメトロポリタン秋田

全県から41名が参加のもと、赤坂瑠璃宮取締役営業部長の佐野由美子氏をお招きして、「おもてなしへの意識改革が売上増加につながる」をテーマに講習会を開催しました。

「好意をもって接すれば、好意をもって返してくれる」「敬意をもって接すれば、敬意をもってかえてくれる」など、人と人とのつながりへの意識改革が、数字(売上)につながっていくことが理解でき、仕事に直結するすばらしい講演内容でした。(成田多恵子)



全国商工会議所女性会連合会浜松全国大会

10月7・8日：静岡県浜松市

「自ら磨き、自ら輝く」をスローガンに第43回全商女性連浜松全国大会が静岡県浜松市で開催され、協調・包容・忍耐・献身の心で迎えられました。

記念講演会では、スズキ(株)代表取締役会長兼社長の鈴木修氏が経営雑感をテーマにご講演され、最近の政治・経済・社会等、ニュースで取り上げられている事例から、独自の視点でメスを入れ、リーダーとしての着眼点や厳しさを学ぶことができました。(児玉恵子)



編集後記(広報・情報部)

平成24年2月6日：秋田商工会議所1階会議室

各地に大きな被害をもたらした今冬の豪雪。そんな中で広報・情報部は6人出席のもと1年間の活動状況をまとめました。

その席では会報の編集に限らず、これからの女性会の在り方、会員増強に関する事など、多岐にわたり少人数ならではの豊富な話題がありました。作成にあたり、原稿をお寄せいただいた皆様に厚くお礼申し上げます。(竹谷和子)



能代だより

会長あいさつ

能代商工会議所女性会 会長 工藤 玲子



日本全国、例年にない大雪ですが、それでも春の香りが感じられるこの頃です。
 まだまだ記憶に新しい3.11地震、津波、少しでも早い復興を願うばかりです。
 新会員も増え、会員の皆様のあたたかいお力添えをいただき、2年間無事終えられた事を心から感謝申し上げます。
 女性起業家大賞では、会長賞と奨励賞の2名の表彰をいただくことができました。また、横の絆を深めたいと昨年は、大館女性会の皆様との交流会を持たせていただき、さらなる縁で能代の講師による講座も開催させていただきました、実りの多い一年でした。他の女性会の皆様もこれからさらなる御交流をお願い致します。
 燃えた能代商業高校甲子園のように、活気ある、元気で頼もしく地域貢献できる女性会でありますように!!

6月23日(木) 夏季研修会(大館女性会との交流会)

能代商工会館から康楽館・石田ローズガーデンに向かい、小雨ではありましたが、満開のバラ園を散策し、大館工芸社を見学しました。そして大館女性会と初の交流を鳥潟会館で開催し、お互いに地域課題などをテーマに積極的に情報交換を図って意見を深めました。



交流後は3月に県指定文化財にされたばかりの会館を見学し、有意義な一日でした。(北林京子)

7月29日(金) 納涼会

会員の絆を深めるための(納涼会)出席者多数?

おいしい生ビールで乾杯して、料理をいただいてから今年は特別にサークル東南北会の皆さんから西馬音内盆踊りを見せて頂きました。そばで見て優雅な動き(手つきの綺麗なこと)に感動しっぱなし。



最後に会員も踊りの輪に入り大満足でした。(加賀鉦)

11月17日(木) 救急講習

2名の能代消防署員の方に「心肺蘇生法」を学びました。

「心臓マッサージ」と「AED」を実際に使った電気ショック療法を体験。相手は人形でしたが、なかなか要領を得るのは難しく日頃の訓練あってこそ、と思われました。



(宮腰博子)

7月17日(日) 能代みなと祭りに参加

毎年おなじみの、みなと祭りの参加となりました。例年のごとく暑い、暑い恒例の行事です。

バザーと飲食(うどん販売)、そして今年は、被災地物産販売を行いました。

うどんは暑いせいか(あたたかいうどん)なかなか売れず、また、軒をつらねる出店の方々は専門店が多く、当店にはお客様が少ない様に思われました。

それでもみなさんお客様に声をかけて、売り込みに必死です。お昼はみんなの差し入れで食事をして、ホッとひとときです。

来年は是非、お客様が沢山来ていただくよう考えたいと思います。(津谷創子)



10月6日(木) 7日(金) 浜松全国大会



12月27日(火) フラワーアレンジメント講習会

今年もまた会員である加賀さんのご指導のもとお正月らしい華やかな花を生けることができました。

花材は同じなのに、それぞれ違った雰囲気の出来に皆満足そうでした。(宮腰章子)



1月25日(水) 新春講演会並びに新年会

秋田プロバスケットボールクラブ代表取締役社長 水野勇気氏を講師にお招きして講演会が開催されました。

演題は「プロバスケットで秋田を元気に」会員と一般市民合わせて45名の参加がありました。秋田にプロバスケットチーム(ノーザンハビネッツ)をつくらうとしたきっかけは、縁もゆかりもない秋田に移住し、秋田が好きになり、高校卒業後に米国、大学在学中には豪州に1年ずつ留学し、スポーツマネジメントを学び、この経験を生かし「プロスポーツの話題が人々の日常会話に上るようなチームをつくり、県民に元気と新しい楽しさを提供したい」と熱く語りました。コネもカネもないゼロからのスタート。

若くして飛び込んだ世界。さぞ苦悩の毎日だったと思います。それでもチームを日本一にしたいと夢に向かって前向きな考え、情熱、経営者としての方針に感動しました。県民の一人として、今後の活躍を暖かく見守り、協力していきたいものです。

続いて新年会には新会員1名も参加して、和やかな余興ありの楽しいひとときとなりました。(野村良子)



横手だより

会長あいさつ

横手商工会議所女性会 会長 五十嵐 千鶴子



昨年、3月11日の未曾有の震災を体験し、自然の猛威に目を疑うばかりでした。幸い秋田県は、最小限の被害の中で、生かさせていただいております。その運を今後どう活かすか、が最大の課題になると思います。秋田県がパワーを発揮して東北を盛り上げていきましょう。

横手女性会では、初の試みとして、あつあつの横手やきそばを食べていただく慰問事業と、会員の交流をはかる日帰り旅行などを実施しました。地域貢献をさせていただきながら自分達も楽しむ事が大事だと思います。

楽しい女性会なら、会員も増えると思いますので、より魅力ある有意義な楽しい団体になるよう、会員のアイデアを引き出し、力を合わせていきたいと思っています。

定時総会

平成22年度事業報告・収支決算、平成23年度事業計画・収支予算がすべて原案どおり承認されました。総会終了後、日本笑い学会秋田県幹事 人星亨喜楽駄郎氏を講師にお招きし、「笑う力は生きる力」と題し記念講演会を行いました。



全国線香花火大会

第8回目となる線香花火大会にボランティアスタッフとして協力しました。当日は天候にも恵まれ、夏休み中の小中学生や、浴衣姿のたくさんのお客様でにぎわいました。



送り盆まつり



横手の夏を彩る「送り盆まつり」を盛り上げるため、横手やきそば・唐揚げ・フランクフルトなどの販売を行いました。今年も完売する商品がでるほどの盛況ぶりでした。

県南愛児園慰問事業

11月5日、県南愛児園を慰問し、横手やきそばのふるまいを行いました。当日は天候に恵まれ、たくさんの子供たちや職員の皆さんにあつあつの横手やきそばを提供することができました。始めは遠慮がちだった子供たちも、焼きたての横手やきそばの味にほとんどの児童がお代わりをし、あつという間に用意した食数を完食しました。会員からは、今後も継続して定期的に関係したいとの意見が寄せられました。



よこてにぎわいカーニバル2011



飲食ブースやステージイベントなど盛りだくさんの内容の横手の秋のにぎわいイベント「よこてにぎわいカーニバル」に出店しました。今年は「第9回あきたYOSAKOIキッズ祭り」の第2会場としてキッズたちの演舞も行われ、大人も子供も楽しいひとときを共有できました。

横手女性会経営講習会

12月16日、高橋きもの学院 高橋百合子氏を講師に「女性経営者として知っておきたいマナー」と題し経営講習会が開催されました。日本間での作法として襖の開閉、座布団の座り方をはじめ、吉と凶の水引を自分で作ったり、お抹茶・和菓子のいただきかたなどを習得しました。



かまくらまつり

「よこてのかまくら」期間中の2月15日、横手やきそばや横手笑子豚の串焼きなどを販売しました。心のこもった接客が訪れた観光客に好評でした。



平成23年度横手女性起業家大賞受賞者

平成19年度から実施している横手女性会主催の女性起業家大賞に、今年度下記の皆様が選ばれました。

- ※最優秀賞 フラインストラクター・ハワイアンネーム Imehana (フラダンス教室) 代表 佐々木 フサ子 様
- ※優秀賞 トータルヨーガスクール(ヨガ教室) 代表 伊藤 江美子 様
- ※女性会賞 花えくぼ(ボーセラーツ・押し花教室) 代表 菅谷 江理子 様
- 中川原パレエスタジオ(パレエ教室) 代表 中川原 千穂子 様
- アートカップ(ボーセラーツ教室) 代表 佐々木 真弓 様

湯 沢 だ よ り



会長あいさつ

湯沢商工会議所女性会 会長 大野 恵美子



昨年、日本国内は未曾有の大災害に見舞われました。この震災により公共機関は麻痺し、停電、燃料不足など、日常が無常であることを突き付けられ、足るを知ることを痛切に思い知らされました。津波は街を押し流しただけでなく、被災者の気持ちを深くえぐってしまいました。

当女性会では、昨年11月、石巻・松島方面に行ってまいりましたが、被災地は未だに震災の傷跡が多く残っており、現実なのに夢の出来事かと錯覚する状況でした。

今後も、同じ東北の仲間のために、県女連の絆をより強くし、心をひとつにして復旧、復興のため支援していきたいと思います。

春とともに皆様の上にも幸せが訪れますようお祈りいたします。

定時総会

5月12日(木)：湯沢グランドホテル

任期満了に伴う役員改選が行われ、大野会長が再任、新たに照井恵子氏が副会長に選任された。終了後の懇親会ではパーテンドーが出張サービス！オリジナルカクテルが目前で振る舞われた。



雄勝地区商工会女性部との交流会

11月9日(水)：小松谷会館 他

郡内6地区の商工会等女性部員が一堂に会しての交流会。稲庭うどんの製造体験などを行った後懇親会が行われ、賑やかに懇談し交流を深めた。



茂木久美子さん講演会

12月2日(金)：湯沢グランドホテル

山形新幹線のカリスマ車内販売員の茂木久美子氏の講演会に参加。ただ売だけでなく、思い出づくりの一翼を担っていることを念頭においているという同氏の話に、商売の本質的な考えを教えられた。

鳥越俊太郎トークショー

6月28日(火)：湯沢グランドホテル

ニュースキャスターの鳥越俊太郎氏のトークショーに参加。「いま日本で何が問題か？」をテーマに“ニュースの職人”ならではの視点で分かりやすく解説。

ボランティア活動『敬老会でフラダンス披露』

9月29日(木)：湯沢ロイヤルホテル

湯沢地区の敬老会にゲスト出演しフラダンスを披露。熟練の演技に場内から温かい声援が送られた。



浜松全国大会

10月6日(木)～7日(金)：アクトシティ浜松

当会からは2名が参加。環境問題を考慮した内容で、開催地の“心からのおもてなし”が十二分に感じられる素晴らしい大会であった。浜松への道中、あいにくの天候にも関わらず車窓から富士山の姿が薄っすらと見えた。



犬っこまつり

2月11(土)～12日(日)：中央公園

今や犬っこまつりの名物となった当女性会のそばコーナー。行列ができるほどの大盛況で2日間で2,000食を完売した。



東北六県女連総会・表彰式

11月8日(火)：仙台商工会議所

特別功労者表彰を受けた『照井恵子さん受賞コメント』



東北総会の席にて表彰していただき、まことにありがとうございます。今回の受賞者の中には東日本大震災で被災された方もおられ、身が引き締まる思いでした。

会員間の親睦のためと思い加入した当初でしたが、なかなか役割を果たせずにいました。

これからも大野会長の下、更なる躍進に繋げていきたいと思っています。



被災地支援活動

当女性会では、次のような被災地支援活動に協力しました。

- ・食料品、使い捨てカップ、衣料品等を塩釜市、東松島市へ輸送
- ・女性下着を福島県大熊町、富岡町へ輸送
- ・相馬市との交流野球大会、親睦会
- ・復興祈念パッチ購入
- ・松島町、石巻市への事業所視察



マイブーム紹介

(堀川 紘子)

木目込みに触れてから13年になります。桐粉で出来ているボディを削ったり、盛ったりして磨き上げます。少し面倒ですが丁寧に補正することにより、とてもきれいに出来上がります。次に布(正絹)を木目込みます。正絹の織り成す触感と上品さを木目込んでいく時が一番気持ちが和みます。最近は年間一体の人形を仕上げるのが精一杯のこの頃です。



大曲だより

会長あいさつ

大曲商工会議所女性会 会長 伊藤 智子



昨年に続いての豪雪で、立春を過ぎてもまだ春の気配が感じられず、暖かい日射しが恋しいこの頃です。昨年の3・11の大震災、また原発の終わりの見えない事故、風評被害など日本全体が不安の中で過ごしていたように思いますが、日本は必ず復興できるという希望を持って毎日を過ごして参りたいと思っております。

昨年5月に会長の任務をお引き受けし事業を進めて参りました。被災地支援をする青年部活動への支援をし、また9月には県女連経営講習会を大曲で開催しました。小林良正尼僧から経営者としての心の持ち方や考え方を説いていただきました。

これからも皆さんに満足していただけますよう、広くアンテナを張り情報交換をしながら各事業に取り組んで参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

5月 通常総会

提出された議案はすべて原案どおり承認されました。

伊藤新会長のもと、新年度の第1歩を踏み出しました。



7月 丸子川クリーンアップ

早朝から中学生も参加しての雄物川流域一斉のクリーンアップ作業。



7月 工場視察

会頭のご厚意により、大同衣料株式会社の工場や物流センターを見学。会頭自らバスに乗り案内していただきました。

お客様や社員を大切にされ、はっきりとした目標をもっている地元の企業にふれることができ、みんな元気をいただいて帰ってきました。



9月 県女連 経営講習会

あいにくのお天気にも関わらず、全県から56名の女性会員が参加。

浄土宗尼僧・良正庵庵主 小林良正氏を講師に「豊かな出会いが私をつくる」のテーマで、優しくユーモアを交えながら講演して下さいました。



10月 秋の総りフェア

大仙市秋の総りフェアが10月22日(土)・23日(日)の2日間開催され、大仙市大曲体育館を会場に「あったかコーナー」で、うどん・そば・コーヒー・お茶・ラムネを販売。

初日の人出が心配されましたが、チームワークでなんとか昨年並みの販売をすることができました。



11月 女性会講習会

二戸市で南部せんべいを造っている株式会社小松製菓の小松遊平専務取締役より「私の教わった商いのこと」と題しての講習会を開催。

人としての心のあり方にふれることができ「みえないもの、たいせつさ」に対する意識が深まりました。



1月 新年会

山の手ホテルにおいて31名の参加で開催。会議所からは、佐々木会頭、賢木・小松両副会頭、藤原専務理事、市役所からは、山王丸副市長に参加していただきました。

地元の腹話術師 作助劇団びやっこの小山治男さんとだいちちゃんによる腹話術「笑顔のプレゼント」で大いに盛り上がりしました。最後に小松副会頭から「花火締め」を指導していただき、全員で花火締めをしてお開きとなりました。



大館だより

会長あいさつ

大館商工会議所女性会 会長 加藤 和子



思いもよらない震災と原発事故と、未だに深い傷跡は残り各地で被災地支援を続けている現状で、国中を上げての一日も早い復興を願わずにはいられません。そして今冬の大雪もあり、被害に遭われました皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

この一年間の事業を振り返りますと能代女性会さんとの交流会を始め、税務調査のポイントを知る経営講習会、親会との合同部会講演会、マナー(礼法)講習会、新春講演会などバラエティーに富んだ内容の事業を行い、知識を得ることができました。

今後とも、会員の皆様とともに元気に活動が続けられることを願っております。

平成23年度の主な事業

6月 能代女性会との交流会



能代商工会議所女性会との交流会を開催し、それぞれの事業への取り組みなど活動状況について交流を深めました。(於：大館市／鳥潟会館)

7月 経営講習会



高橋廣志税理士をお招きし、税務についての講習会「①そうだったのか!?決算書 ②おさえおきたい!!税務調査のポイント」を勉強しました。

10月 浜松全国大会／エキスカーション

浜松全国大会には大館から6名が参加。(▼秋田県内の参加者一同)



▲浜松市にあるスズキ自動車の歴史館を見学。スズキの自動車やオートバイの歴史に触れました。



▲熱海市にあるMOA美術館を見学。



▲熱海市にある「寛一お宮の像」の前で再現。

12月 合同部会講演会



大館商工会議所の7部会と青年部、女性会合同による講演会。前秋田県副知事で現在は中小企業庁の佐藤創業・技術課長が「ものづくり中小企業への期待とこれからの秋田」について講演。

12月 マナー(礼法)講習会

部屋や車での座席順、箸づかいのタブーの他、昔からの習わし等について例を交えて、日常のマナー(礼法)について勉強しました。



1月 新年会

秋田弁について研究をしている元小学校教諭の河田氏より「誇り高い秋田弁」と題した講演を開催。河田氏は「秋田使は古語がそのまま使われている。それが残っているのはすばらしいこと」などと紹介しました。

